



要領

支那物動石炭計畫策定要領

昭一九一六 二五  
大東亞省總務局經濟課

本年度石炭需給ハ主トシテ陸上輸送力ニヨル制約著シキヲ以テ極力輸送力ヲ節減セシムルカ如キ方策ヲ講スルモノトス

(一) 輸送力節減ノタメ極力遠距離輸送ヲ廢止スルト共ニ華北交通ノ車輛増備及他鐵道供出車輛ノ回取ヲ行ヒ輸送力ノ増強ニ努ムルモノトス

(二) 輸送力ノ不足ニ依ル出炭ノ制ハ之ヲ行ハス山元貯炭ヲ增加セシムルモノトシ之ニ要スル資材資命ハ別途措置スルモノトス

(三) 地場消費ハ部門別ニ檢討ヲナシ之ヲ出來得ル限リ壓縮ノ上對日對滿供給ノ確保ヲ期スルモノトス但シ現地製鐵用炭ノ配炭ニ付キテハ對日對滿供給ト適合セサル限リ炭質ノ要求ニ合致スルカ如ク努ムルモノトス

16-1



(一) 對滿及對中支供給ニ付キテハ滿洲及中支側ニ於テ之ヲ輸送方法ニ

關シ北支側ニ適切ナル協力ヲナスモノトス

(二) 陸運轉輸送ニ要スル朝鮮鐵道局用炭ニ付キテハ優先的ニ考慮ス

ルモノトス

(三) 南支向供給ハ沿岸航路ニヨルモノノ外中央配船ノ應接ヲ期待スル

モノトシ上海中繼ハ引續キ實施スルモ陸上輸送力ノ不足ヲ考慮シ

取ル可ク台灣炭ニ期待スルモノトス

### ニ實施要領

(一) 北支鐵道輸送力ノ關係上原則トシテA案ニ依ル交流ヲ行フモノト

シ左ノ對帶條件ヲ満足スルトキハB案ニヨルコトヲ得ルモノトス

而シテ之ヲ確定ハ來ル三月開催予定ノ大陸鐵道輸送協議會ノ決定

ニ俟ツモノトス

(二) 北支車輛ノ朝鮮供出、機關車二〇輛貨車三〇〇輛ヲ滿洲ニ於テ

負擔スルコト(對滿供給ニ限ル)

(ロ) 北支車輛ノ中支出 ヲ一〇〇輛ヲ限度トスルコト一對中支供給ニ限ル

(ハ) 昭和興業所ノ増産計畫ニ必要ナル中興炭内地回三〇万噸ノ振替ハ輸送上ノ考慮ヨリ一應一〇万噸ノ振替トシ殘二〇万噸ハ開濼洗粉一五%ヲ以テス、大同炭一〇万噸ノ供給増ハ之ヲ實施ス

(ニ) 開濼洗粉灰分及之ヲ日滿支ノ配分ハ別途鐵鋼部門ノ作業結果ニヨリ決定ヲ俟ツモノトシ本案ニ於テハ一應一五%トシ中興炭ノ振替トモ併セ石炭部門トシテノ配分計畫ヲ策定シオクモノトス

(イ) 出炭不足ノ際ハ對日對滿ヲ優先確保スルコトトス

(ウ) 對内地 運輸塚輸送品目トシテハ開濼洗粉ヲ充當スルコトトス

(エ) 製鐵用大同炭ハ巨層炭トシ粉炭ノ配分ニ付キテハ別途指示スルモノトス

(オ) 對日供給ノ内地朝 配分ニ付キテハ軍需省ニ於テ別途決定ノコトトスルモノ一應本案ニ於テ計上スルモノトス